

としょかんだより

9月号

* 子ども(児童)とおとな(保護者・地域)のための図書館情報誌 *

立花小学校図書館 9月22日発行

家読(うちどく)ってなに?



毎週木曜日は、「立花っ子を育てる読書の日」です。「家読(うちどく)」の宿題がでていると思いますが、そもそも「家読(うちどく)」とはなにか覚えていませんか? みなさんには毎年、図書館オリエンテーションの時に話をしていますが、もう一度確認したいと思います。

「家読(うちどく)」とは・・・家庭読書の略で、「家族で読書の習慣を共有でおこなうこと」が大事な、読書を通した家族間コミュニケーションなのです。

決まっている家読ルール

- ・ノーマディアであること
- ・家族が同じ場所に集まっておこなうこと
- ・できるだけ家族みんなでおこなうこと
- ・読書をたのしむこと



週に一度はテレビを消して、家族で読書をする機会をつくりましょう。

2学期が始まり一か月が過ぎましたが、読書のめあては守れていますか? 秋はいろいろな行事があり、忙しいとは思いますが、自分が決めためあてを達成できるように、しっかり読書の計画を立て、取り組みましょう!

新しい本はもうチェックしましたか?



1学期の終わりに図書委員や読書リーダーが図書館用の本のカタログから選んだ本をはじめ、夏休み中に先生方がみなさんのために選んだ本が続々と入ってきています。

図書館の入り口の「あたらしい本コーナー」にまとめて展示しています。貸出もできます。

どんな本があるかまだチェックしていない人は、ぜひ見に来てくださいね。



借りたい本は貸出予約をしましょう!

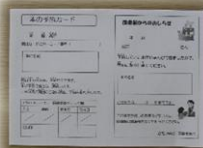
人気がある本は、返却されたらすぐに別のの人に借りられてしまいます。

読みたい本がある人は、予約サービスを利用しましょう。

予約サービスは、きちんと返却予定日までに、本を返して

いる人だけが利用できます。わからないことがある人は、

図書委員におたずねください。



企画展示コーナーの本も読んでみよう!

図書館では、季節に合わせて、企画展示コーナーでいろいろな本を紹介しています。

9月は「中秋の名月」や「敬老の日」にちなんで、本を展示しています。

まだ見ていない人は、ぜひチェックしてみてください。新たな発見があるかもしれませんよ。

10月にはまた別の企画展示を計画していますので、お楽しみに・・・



本を触った後も手洗いを忘れずに!



本を読む前だけでなく、読み終わった後も、きちんと手を洗いましょう。